

グッドマナーがライディングの基本です

常に周囲に気を配る思いやりの心、 自然をいたわるやさしい気持ちを持ち続けて欲しい。 PWCスポーツをいつまでも楽しむことのできる水辺を守るために、 PW安全協会からのお願いです。



What,s PWSA?

PW安全協会(パーソナルウォータークラフト安全協会)は、 健全なPWCスポーツの普及・発展を目的に設立した任意団体です。

PW安全協会では、一人でも多くの人々にこのすばらしい乗り物を体験していただくとともに、 安全やマナーについて考えていただきPWC愛好者以外の水面利用者や自然との協調を 大切にする心を育んでいきたいと願っています。

やさしく乗ろうよ、人も自然も大切に。

ライダーと共にPWSAの活動の輪が広がります。



PWCを愛する仲間が様々な場面で活躍しています。

PWCは機動性の高さや安全性から様々な場面でレスキュー艇や安全監視艇として協力要請をいただく機会が増えてきています。PWSAではこれらの要請に対して、該当エリアのライダーの方々のご協力のもと水上安全に関する運営協力などを行なっています。今後はゲレンデの健全な利用に向けて「安全指導員」の育成活動にも取り組んでいきます。

各地でのビーチクリーン活動







安全啓発パトロール



レスキュー支援







PWCスポーツを いつまでも楽しむことができる 水辺を守るために。



あなたができること。 周囲の方々にお伝えしていただきたいこと。 PWSA からのメッセージです。



多くのGOODライダーによる社会的な貢献活動によって、PWCの認知が高まる一方で、 不注意や心無い行為によって、人や自然を傷つけてしまう事故が起きているのも事実です。 その結果、そのライダーに多大な賠償責任が発生するばかりか、ゲレンデの利用規制や 閉鎖といった動きが各地で起こっています。

「他人の出来事」「よそのエリアの話」とは考えないでください。

あなたが家族や仲間と、これからもPWCという素晴らしいウォータースポーツを楽しむために『グッドライダーの三大原則』を今一度、再確認してください。

グッドライダーの三大原則

他人に決して造惑をかけない



- ●法規、地域条例やローカルルールに従いましょう。
- 海水浴場や水泳場への乗り入れは絶対に行なわない。
- ●悪質な改造等による 騒音レベルの高いPWCは乗らないようにしましょう。
- 早朝や人家の多いところでは乗らないようにしましょう。
- 操業中の漁船に近づいたり、船舶の多い水域での航行は止めましょう。
- 動り人やダイバーの近くでは走らないようにしましょう。
- 定置網や養殖場、水道水取入れ口には近づかないようにしましょう。
- 港内や航路、また岸近くではスピードを落とし、 他船等に引き波で迷惑をかけない。
- 迷惑駐車を止めましょう。
- ●不必要な空ぶかしやアイドリング保持はやめましょう。





グッドライダーの三大原則

自分のことは自分で責任を持つ

- ●乗船時は条件を満たす特殊小型船舶操縦士免許を常に携帯しましょう。
- ●PWCは定期的(3年毎)に船舶検査を受けましょう。
- ●法定備品を搭載し、身体にあった救命胴衣を必ず着用してください。
- ●ウェットスーツパンツ(ボトム)等適切なウェアを必ず着用してください。 シューズ、手袋、ゴーグル(保護眼鏡)も合わせて着用しましょう。
- ●航行区域(陸岸から2海里を超えない)を守りましょう。
- ●定員及び最大積載重量を守りましょう。
- ●日没後、日の出前の航行は止めましょう。
- ●飲酒や薬物の服用後は絶対に乗船しないでください。
- ●天候は前日から確認しておきましょう。
- ●発航前の点検は必ず実施しましょう。
- ●単独行動はやめましょう。
- ●PWC備え付けの取扱説明書をよく読みましょう。
- ●PWC損賠賠償保険に加入しましょう。







グッドライダーの三大原則 自然・社会環境を大切にする



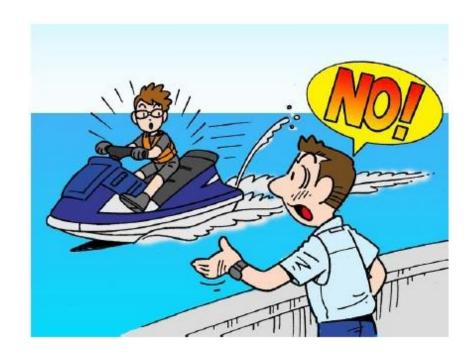
- ●ガソリンやオイル給油時には絶対にこぼさない。
- ●浅瀬では遊走しないようにしましょう。
- ●ゴミは必ず持ち帰りましょう。
 - ●四輪駆動車などでの乗り入れ時は、 ビーチを荒らさない。





人を傷つけるだけではなく、あなたにも様々な罰則が。

無免許者に貸さない・借りない



無資格(無免許)運行者には

罰金 30万円以下

船舶保有者には

懲役または禁錮 6ヶ月以下

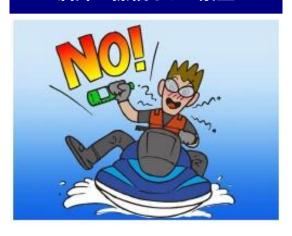
または 罰金 100万円以下

懲役や罰金以外に免許停止などの行政処置も。

ライフジャケット装着義務違反



酒酔い操縦などの禁止



危険操縦の禁止



地域社会からシーマンシップを凝視されています。

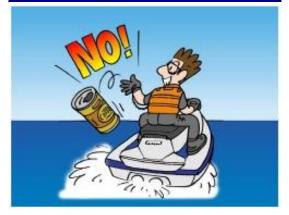
住宅付近では乗らない



漁業施設に近づかない



ゴミは捨てない







迷惑改造はやめましょう。

PWCエンジンの改造は排気ガスや騒音、安全性に悪影響を及ぼす可能性があります。 もし改造をした場合は、臨時検査を受検し、基準への適合性、安全性の確認を受ける必要があります。 臨時検査を受けずに航行した場合は、船舶安全法の規定によって1年以下の懲役、 または50万円以下の罰金刑に処せられます。



無免許走行は絶対に行なわないでください。

無免許走行は絶対にしないでください。

無免許で航行した場合、船舶職員および小型船舶操縦者法により30万円以下の罰金となります。 また無免許運転は操船者だけでなく所有者も罰せられます。



⚠ 万一に備えて。

携帯電話(防水対応)を持参しましょう。 118番通報を覚えておきましょう。 PWC損害賠償保険に加入しましょう。



Fun Riding PWSA!

心地よい風や水しぶきを受けながら水面を颯爽と走るPWC(水上オートバイ)は、すばらしい魅力を秘めた乗り物です。 ルールとマナーを守ってPWCスポーツをいつまでも楽しんでいただくために、ここではPWSA関連団体の開設する ホームページをご紹介いたしますので目的に合わせてご覧ください。

メーカー関連のイベントや会員クラブの情報サイト

カワサキライダーズクラブKAZE

http://www.kawasaki-motors.com/js/kaze/

クラブシードゥー

http://www.brp-jp.com

ヤマハマリンジェットクラブ

http://www.yamaha-motor.ip/marine/lineup/marinejet/

競技関連の情報サイト

日本ジェットスポーツ連盟

http://www.jjsfweb.net/

日本ジェットスキー協会

http://www.kawasaki-motors.com/js/JJSBA/

中部ジェットスポーツ連盟

http://3222.jp

知っていると便利で役に立つサイト

・船舶やボート免許の制度改正などの情報はコチラから。

国土交通省

http://www.mlit.go.jp/maritime/

・海のルールや事故情報から海の気象や水温、日の出・日の入りなども充実。

海上保安庁

http://www.kaiho.mlit.go.jp/

・船舶検査制度の概要から詳細、さらに船舶保険や観天望気などにもリンク

日本小型船舶検査機構

http://www.jci.go.jp/

•国際ボートショーの情報をはじめ、マリン業界の関連団体のリンク充実。

(社)日本舟艇工業会

http://www.marine-jbia.or.jp/

•ボート免許の詳細情報や更新・失効に関する情報はコチラから。

(財)日本海洋レジャー安全・振興協会

http://www.kairekvo.gr.ip/

・競技やレスキュー、体験イベント等に関する情報はコチラから 公益財団法人マリンスポーツ財団

http://www.maris.or.ip

上記のホームページURLは平成24年12月現在の内容です。予告なくアドレスや内容が変更される場合がありますことをご了承ください。

やさしく乗ろうよ、人も自然も大切に

